

院外処方せんに記載されている検査値一覧表（基準値：2019年1月～）

略号	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血球などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	3.3-8.6	10 ³ /μL
Hb	ヘモグロビン	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することができます。	男性：13.7-16.8 女性：11.6-14.8	g/dL
PLT	血小板数	止血のために働く血球の数です。増加すると血が固まりやすくなり、減少すると出血が止まりにくくなります。出血傾向がある場合、原因の探索の1つとなります。	158-348	10 ³ /μL
PT-INR	プロトロンビン時間 (標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。		
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	肝疾患、心疾患、骨格筋疾患等の指標となります。	13-30	U/L
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓の障害の指標です。	男性：10-42 女性：7-23	U/L
T-Bil	総ビリルビン	肝炎・肝硬変・胆のう炎・胆石などで増加し、黄疸の指標となります。	0.4-1.5	mg/dL
Scr	クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。腎機能障害で上昇します。(筋肉量の影響を受けます)	男性：0.65-1.07 女性：0.46-0.79	mg/dL
CRP	C反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0.00-0.14	mg/dL
K	カリウム	神経伝達や筋伸縮に関与しています。電解質のバランスの指標で、水代謝異常や電解質異常で変動します。	3.6-4.8	mmol/L
HbA1c	ヘモグロビンA1c	血糖コントロールの指標です。過去 1～2ヶ月の血糖値を反映します。	4.9-6.0	%
血糖値		検査時の血糖値が表示されます。		mg/dL
CK (CPK)	クレアチニンキナーゼ	筋肉にふくまれる酵素です。心筋梗塞や筋肉の障害があると上昇します。	男性：59-248 女性：41-153	U/L
Ca	カルシウム	BP 製剤等投与中に Ca 値の確認に用います。	8.8-10.1	mg/dL